



豊かに生きる就将の子の育成

就 将

瀬戸内市立牛窓北小学校

学校だより

令和7年6月19日

No.4

牛窓北小の伝統を受け継いで

○朝のあいさつ

朝、校門に立って子ども達の安全を見守る地域の方や、警察の方から、「北小の子は、あいさつがよくできるね。」とほめていただきました。

それは、6年生が、毎朝黄色のたすきをかけて、各教室を回り、下級生に「おはよう！」とあいさつをしている効果かもしれません。

6年生に「そのたすきに書かれている名前は何？」と尋ねると、「これは、歴代の6年生の名前です。この学校の伝統なんです。」と教えてくれました。ちょっと誇らしげなその表情から、伝統を受け継いでいくという強い気持ちが伝わってきました。



○ほかちゃんけんぼう

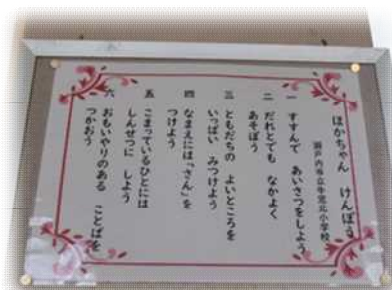
牛窓北小学校では、各教室に「ほかちゃんけんぼう」が掲示されています。毎朝、この憲法を唱えている学級では、暗記している児童もいて驚きました。この憲法は、10年以上前の子ども達が、児童会で話し合っただけのものだと聞きました。

今でも、その憲法が北小の伝統として受け継がれているのです。

6月は、「いじめについて考える週間」があり、生徒指導担当の先生から話を聞いたり、道徳の授業を行ったりしました。そして、「ほかちゃんけんぼう」等を元にしなが学級で

「なかよし宣言」を作成しました。

ほかちゃんけんぼう
一 すすんで あいさつをしよう
二 だれとでも なかよく あそぼう
三 ともだちの よいところを いっぱい
みつけよう
四 なまえには「さん」をつけよう
五 こまっっているひとには しんせつに
しよう
六 おもいやりのある ことばを つかおう



「ほかちゃんけんぼう」



各学級の「なかよし宣言」

※どなたか、この憲法についてご存知の方がおられましたら、ご連絡いただくと嬉しいです。